

目次

(112) 共用品推進機構関連記事

- ▽「障害者への接遇、細かく記載／星川安之」
- ▽「日本経済新聞『モノゴコロ ヒト語り』に掲載されました」

(113) 各種催しとお知らせ

- ▽「『がっぱ先生!』放映決定」

(114) 製品関連記事

- ▽「撮影楽々、シニア向け スマートフォン『ベイシオ2』／KDDI、シャープ」
- ▽「小さく畳める車椅子／スワニー」

(115) 新刊紹介

- ▽『障害者グループホームと世話人 言葉と支援とが出会う風景の中で』
- ▽『特別支援の必要な子に役立つかんたん教材づくり 29』
- ▽『特別支援教育の基礎理論 第2版』
- ▽『特別支援教育における障害の理解 第2版』
- ▽『特別支援教育の指導法 第2版』

(112) 共用品推進機構関連記事

▼「障害者への接遇、細かく記載／星川安之」

2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、より多くの人ที่ไม่自由なく参加できるための準備が行われています。大会組織委員会では、施設、交通、道路、宿泊施設などのハード面と共に、人への応対等に関するソフト面に関する手引書「アクセシビリティガイド」を作成しています。この

ガイドは、国際パラリンピック協会（IPC）で作られているガイドをもとに、多くの日本の関係機関が集まり検討し、東京大会の指針とすることを目的としています。日本語版の原案は現在、IPCのチェックが行われている段階です。

今回日本は、IPCに提出したガイド案では詳細を述べていない人的対応に関する「アクセシビリティサポートガイド基礎編」を作成し、組織委員会のホームページに掲載しました。

このガイドのベースになっているのは、2005年に愛知県で行われた万博、「愛・地球博」の日本政府館用に作った「ガイドライン」です。今回のガイドは、発達障害、精神障害、介助犬なども詳細にサポート方法が紹介されています。

（エルダリープレス—シニアライフ版— 9月15日号より抜粋）

▼「日本経済新聞『モノゴコロ ヒト語り』に掲載されました」

9月10日（土）日本経済新聞（夕刊）の「モノゴコロ ヒト語り」に、シャンプー容器の工夫についての記事が掲載されました。

（113）各種催しとお知らせ

▼『がっぱ先生！』放映決定」

9月23日（金）夜9時～、日本テレビにて『みんなで跳んだ』（角川つばさ文庫）を原案としたドラマが放映されます。

主人公愛子が初めて担任する5年2組で、運動会のクラス対抗大縄跳びに向けて練習が始まる。活発な児童を中心に優勝を目指す中、繰り返し失敗してしまう男子児童・カツオ。あることがきっかけで運動が苦手だったカツオを、教頭や保護者からの希望もあって「応援係」とすることを決める愛子とクラスの児童たち。しかし、運動会の日が近づくにつれ、本当は全員で跳ぶべきなのではないか？ と悩む愛子。

<http://www.ntv.co.jp/gappa0923/>

(114) 製品関連記事

▼「撮影楽々、シニア向け スマートフォン『ベイシオ 2』／KDDI、シャープ」

KDDI が発売したシニア向けスマートフォン（スマホ）。メーカーはシャープ。昨年発売した「ベイシオ」の後継機となる。最大の特徴は背面のカメラカバーだ。カバーをスライドして開けるとレンズが露出し、カメラアプリが自動で起動する。閉めればカメラは停止する。側面にシャッター専用ボタンを用意し、ボタンの横に「シャッター」という文字も付けた。

操作面でも初めてスマホを持ったシニアが使いやすいように改良した。スマホ特有の文字入力に慣れるために、「濁点はこのボタンを押す」など自動でヒントを表示する機能を加えた。また、音圧レベルが従来比 1.5 倍のレシーバーを内蔵し、高齢者が聞き取りにくい高音域を強調するようにした。

（日経産業新聞 9月14日15面より抜粋）

▼「小さく畳める車椅子／スワニー」

手袋・かばん製造のスワニーは折り畳むと「世界最小」をうたう独自開発した車椅子で、より軽くコンパクトに畳める新商品を9月中に売り出す。畳んだ後の長さを縮め、重量も12.3キロと従来品より約1キロ軽くした。

2014年6月に発売した車椅子「スワニー・ミニ」を刷新した。畳んだ状態の体積が0.10立方メートルと他社の折り畳み車椅子の平均値の約半分、畳んだ後の横幅が22cmと他社の平均値より10cm以上短い従来の特徴は残し、構造や部材の工夫などでさらに軽量・小型化した。

（日経MJ 9月16日9面より抜粋）

(115) 新刊紹介

▼『障害者グループホームと世話人 言葉と支援とが会える風景の中で』

障害者グループホームとそこで働く世話人たち。その歴史的経緯や専門性について詳述したうえで、聞き取り調査による〈世話人の生の声〉を対人支援的な視点・立場で考察。日々紡がれる〈支援の風景〉を丁寧に掬い取る。

著：宮本秀樹（みやもと・ひでき）

発行：生活書院

本体価格：2800 円（税別）

ISBN：978-4-86500-056-6

▼『特別支援の必要な子に役立つかんたん教材づくり 29』

マグネットなぞり書き、数字パズル、色と形合わせ、もしもしホース…。障がいのある子どもたちが苦手な領域を克服するための、百円ショップや身の回りの道具で簡単に作れる教材を紹介する。

著：武井恒（たけい・ひさし）

発行：学芸みらい社

本体価格：2300 円（税別）

ISBN：978-4-908637-17-9

▼『特別支援教育の基礎理論 第2版』

障害児教育の基本的視点、特別支援教育の展開、特別支援体制を支える専門性、自立活動の指導など、特別支援教育の基礎理論について解説。最新の動向を整理し、新たに提起された課題を踏まえて内容を充実させた第2版。

編：筑波大学特別支援教育研究センター 斎藤佐和（さいとう・さわ）

発行：教育出版

本体価格：2400 円（税別）

ISBN：978-4-316-80412-5

▼『特別支援教育における障害の理解 第2版』

障害の理解の意義と方法、視覚・聴覚・知的障害や肢体不自由、高機能自閉症等の理解など、特別支援教育における障害の理解について解説。最新の動向を整理し、新たに提起された課題を踏まえて内容を充実させた第2版。

編：筑波大学特別支援教育研究センター 前川久男（まえかわ・ひさお）

発行：教育出版

本体価格：2400 円（税別）

ISBN：978-4-316-80413-2

▼『特別支援教育の指導法 第2版』

個別の指導計画と授業、視覚・聴覚・知的障害や肢体不自由、高機能自閉症等の指導など、特別支援教育の指導法について解説。最新の動向を整理し、新たに提起された課題を踏まえて内容を充実させた第2版。

編：筑波大学特別支援教育研究センター 安藤隆男（あんどう・たかお）

発行：教育出版

本体価格：2400円（税別）

ISBN：978-4-316-80414-9

（編集後記）

先日、視覚に障害のある人を交えて、旅行について座談会を開きました。苦労話もたくさんあるのですが、この日は、楽しかった思い出や、旅行社には依頼できず、自分たち自身でツアーを企画した経験などを話してくれました。

旅先では朝日と夕日とで温かさの違いを感じたり、漂ってくる花の香りで何の花か想像したりして旅を楽しんでいると聞き、なんだかロマンチックで風情のある旅をしているんだなあと思いました。

ホテルや旅館で、特別なものを用意したり、お金をかけたりしなくてもできる工夫を、視覚に障害のある人たちと一緒に伝えていくために、今後もこのような機会を作っていけたらと思っています。（金丸淳子）

共用品推進機構公式サイト <http://www.kyoyohin.org/>

共用品ニュース（ブログ） <http://www.kyoyohin-news.org/>